

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 223

所管部局	福祉部	所管課	社会福祉課	担当者名	山口 勝
事業名	発達支援センター管理運営費			事業分類	施設管理費
細事業名	発達支援センター管理運営費			政策体系	146
会計	一般会計	科目	3. 民生 - 1. 社会 - 3. 障害		

1. 事業の概要

専門医師等による発達・心理や言語について、保護者や保育所等、関係機関からの相談に応じ、問題を早期に発見し、適切な指導、助言を行うための「発達支援相談事業」及び発達障害や知的障害、身体障害のある幼児を対象に生活習慣やコミュニケーション能力を育む「児童デイサービス事業」並びに放課後活動の場を提供し、見守りや日常的な指導・支援を行う「日中一時預かり事業」の3事業を取組む。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

「南丹市障害者計画」で掲げている、“障がいのある子どもをいきいきと育む”ため、障がいの早期発見と早期療育体制の充実、保育や教育の充実、発達障害などの理解と支援の充実、放課後活動等の充実、自立と社会参加のための支援に具体的に取り組むための施設として運営する。

②事業を実施する必要性

障がいのある子どもたちの将来の自立と社会参加につなげるための支援施設として、また、南丹市の子ども達が安心して健やかに育っていく拠点として必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円			55,115	28,836	41,054	39,254	39,254
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円			0	6,043	0	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円		8,544	9,498	1,800	0	0
	地方債	千円		41,100	0	0	0	0
	一般財源	千円		5,471	19,338	39,254	39,254	39,254
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.70	3.80			
人件費	千円	—	—	5,455	18,628			
事業費総額	千円	—	—	60,570	41,421			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

事業委託料	17,011,618円
業務委託料	2,565,000円

5. 事業結果の概要

延べ利用者数	
1. 発達支援相談事業	584件
2. 児童デイサービス事業	780名
3. 日中一時預かり事業	776名

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) その他		
1. 発達支援相談事業 子供の発達や成長に関する相談 2. 児童デイサービス事業 心身に障害のある幼児に、日常生活の指導をする。 3. 日中一時預かり事業 知的・身体面など障害のある児童を日中一時預かる。	4月～3月	

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

発達支援センターの管理運営のあり方について議論した。
障がいのある子どもたちの将来の自立と社会参加につなげるための支援施設として、また、南丹市の子どもの健やかな成長を支援する施設として重要な事業である。
今後、より充実した施設運営となるよう運営委員会において協議検討しながら運営する。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
南丹市子育て発達支援センターを開設するため、開発許可申請の内容、施設改修の内容、事業の内容について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
障がいを早期に発見し、必要な支援を行うため、「発達支援相談事業」、「療育事業」、「日中一時預かり事業」の3事業を一体的に行う。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
20年度の繰越事業として、屋根の塗り替え、外構工事を実施する。